

2017年12月22日
 東日本旅客鉄道株式会社
 盛岡支社
 東北工事事務所

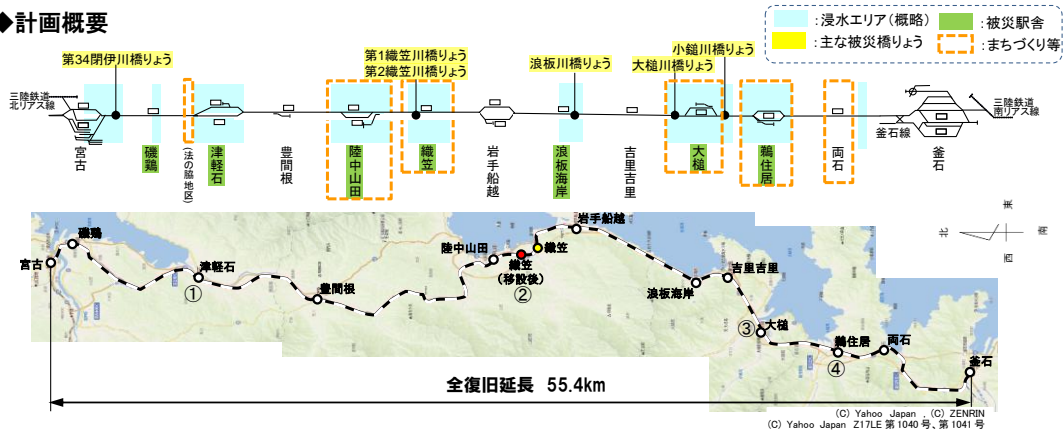
山田線宮古～釜石駅間鉄道復旧工事について

東日本旅客鉄道株式会社では2018年度内の開業をめざして、山田線宮古～釜石駅間の復旧工事を行っております。現在の進捗状況についてお知らせいたします。

1 被災状況

山田線宮古～釜石駅間の55.4キロの復旧工事を行っております。

◆計画概要



2 主な工事進捗

- ① 津軽石駅のホーム等の復旧工事を進めています。
- ② 織笠駅のホームの復旧が進み、今後は駅舎の復旧工事を行います。
- ③ 大槌川橋りょうは、河川護岸の復旧を行っています。その後、大槌川橋りょう付近へのアプローチ部の工事を行います。
- ④ 鵜住居駅の軌道工事は完了し、ホーム復旧工事を行います。



①津軽石駅付近(宮古市)



②織笠駅(移設後)付近(山田町)



③大槌川橋りょう付近(大槌町)



④鵜住居駅付近(釜石市)

3 被災駅舎の状況

- 磯鷄駅、津軽石駅は駅舎の修繕等を行います。
- 陸中山田駅と大槌駅は地元自治体にて駅舎を新設いたします。
- 織笠駅、浪板海岸駅、鵜住居駅は当社にて駅舎を新設いたします。

【被災駅舎復旧工事スケジュール(予定)】

駅名	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
磯 鷄			■				
津 軽 石		■					
織 笠		■					
浪板海岸			■				
鵜 住 居			■				